

# 北広島市市民交流広場市民会議

## 報 告 書

平成28年8月

北広島市市民交流広場市民会議

## はじめに

この市民会議では、公募市民をはじめ、市内各種団体からの代表者、学識経験者など6人の構成員により全2回にわたり議論を行いました。市庁舎に隣接する市有地における市民の交流広場の整備に向けて、広場のコンセプトやコンセプトを踏まえた整備・利活用などについて、それぞれ立場の異なる構成員が、北広島市の将来のことを真剣に考え、活発な議論を重ねました。その中で出し合った意見を整理し、広場の整備に向けた市民会議としての方向性を導き出すことができました。

以下、「広場のコンセプト」、「整備の方向性」としてまとめましたので、報告します。

## 市民会議の開催日程

	開催日	主な内容
第1回	平成28年6月2日(木)	・広場整備の経緯・概要の説明 ・広場コンセプトについて ・広場コンセプトを踏まえた整備・利活用について
第2回	平成28年6月29日(水)	・広場予定地、新庁舎建設現場の視察 ・広場コンセプトを踏まえた整備の方向性について (市民会議としての整理)

## 広場の概要

### (1) 広場所在地

北広島市中央4丁目1番地

### (2) 広場面積

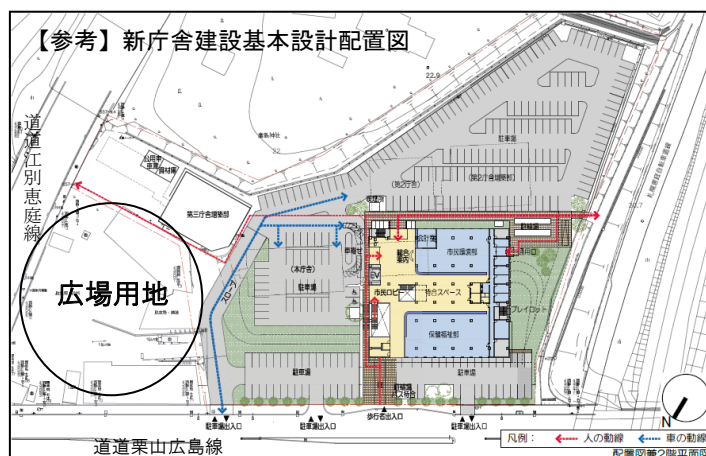
約3,900㎡

### (3) 立地上の特性

- 市庁舎と隣接した南上がりの傾斜地
- 道道栗山広島線と道道江別恵庭線に面した角地

### (4) 整備予定時期

平成31年度



## 広場のコンセプト

市庁舎の隣接地という立地上の特性を考慮し、全市的な視野に立った交流広場の整備を目指して、以下の3つのコンセプトを設定します。

### (1) 市民交流の拠点として活用

多くの人でにぎわう市民交流の拠点を目指します。

### (2) 多目的に活用

様々な活動やイベントなど幅広い利用が可能な場を目指します。

### (3) 最小の経費で整備

広場の整備やメンテナンスに係る経費の節減に努めます。

## 整備の方向性

整備の方向性について、各構成員が市民目線に立った意見を出し合いながら、市民会議として以下のとおり整理をしました。

### (1)立地環境を踏まえた整備の方向性

- 多くの市民などが立ち寄りたくなる、庁舎と一体となった開放的で明るい空間
- 各種イベントを含め様々な利用目的に対応できるよう、舗装を基本とし、フラット部分をできるだけ広く確保したシンプルな形状
- 十分な休憩スペースの確保（ベンチ・ベンチシェルターの設置や傾斜部分の有効活用）
- 傾斜部分については、緑化への配慮も踏まえ、芝生による整備を実施
- トイレや駐車場など、庁舎との一体的利用が可能であるものについては、経費節減の視点から設置しない

### (2)植栽等の環境整備

- 植栽については、外部からの視界を遮らない低木を基本とする
- 樹種については、新庁舎との整合性を図りながら、排気ガスに強いものを選定
- 市民から愛される広場となるよう、シンボル時計や花壇などについて、新庁舎との統一性を考慮のうえ設置
- ステージについては、各種イベントや様々な利用目的に柔軟に対応できるよう常設のステージは設置しない

### (3)市民参加

- 市民参加による花壇整備、シンボル時計のデザイン市民公募など、市民が参加できるイベントを企画

## おわりに

以上をもって、本市民会議としての報告書といたします。

今後、市において、市庁舎との整合性や技術的な側面などを考慮したうえで、具体的に広場整備が実施されることとなりますが、この報告書を「市民の声」として受け止めていただき、整備の方向性を判断するための一助となれば幸いです。

たくさんの方々でにぎわう魅力的な交流広場が整備されることを期待しています。

### 北広島市市民交流広場市民会議 構成員名簿

氏 名	所属団体等
麻生 昌裕	北広島市自治連合会会長
安藤 淳一	道都大学美術学部建築学科教授
数納 華代	北広島市P T A連合会副会長
定政 弘志	東部中央連合町内会副会長
澤田 孝幸	北広島商工会理事
林 理加	市民公募